

# 凡友

OSAKA  
SANGYO  
UNIVERSITY

第54号 大阪産業大学校友会報



## 平成9年度 大阪産業大学校友会総会・パーティ



## 平成9年度総会・パーティー開催 ホテルグランヴィア大阪「名庭の間」(10/26)



多数の校友会員、ご家族、ご友人、また学園からは古谷理事長、中山常務、森山常務をはじめ役職の方々、大学からは天野学長、恩師の先生方のご臨席をいただきました。

パーティーでは、支部旗の贈呈(兵庫県但馬支部、京都府支部)、里元会長に「勲五等双光旭日章」の受賞をお祝いして記念品の贈呈。また日頃、支部活動をされている各支部長の紹介がありました。

### お楽しみの福引きは

特賞 ガソリン1年分(1,200リットル)	1本
一等賞 ビール半年分(200缶)	2本
二等賞 支部特産品	30本
特別賞 グランヴィア大阪ディナー券	1本
●ご当選の皆さま、おめでとうございます。	

平成10年度総会・パーティーはホテル日航大阪で開催いたします。  
(関連記事=お知らせのページ P15)

## 第40回代議員会(10/26)

### ●ホテルグランヴィア大阪で開催

司会者の海老常任幹事より開会宣言があり、議長に幹事の田村満喜雄氏(S37交短自)、副議長に代議員の梅木俊郎氏(S43産短自)を選出しました。議事に先立ち、池田会長より「本会は昭和45年に発足し、27年目を迎え、会員数44,629名の大きな団体に発展し、平成12年には30周年を迎えます。本会が直面している事業は学園創立70周年記念事業募金です。私が委員長として募金常任委員会を設置して募金活動に取り組んでいます。本会としては、一人でも多くの会員のご賛同を得たいと思っておりますので、ご協力をお願いします。

また、平成8年度に兵庫県但馬支部が、平成9年9月には京都府支部が結成され、全国31支部となりました。また韓国、台湾支部結成の機運が高まっており、早い時期に実現させて行きたいと思っております」。【要旨】

### ●議事について

- (1) 平成8年度事業報告  
川本副会長より事業報告と活動報告。
- (2) 平成8年度会計報告  
中山副会長より平成8年度一般会計と同財政安定化基金の説明。
- (3) 平成8年度会計監査報告  
東芝会計幹事より「監査の結果、会計処理は

正確で当年度の会計収支、積立金、預金および現金は厳正に処理されている」と報告。

### (4) 会則規定改正

校友会費改定(案)で、現行20,000円を30,000円に改定したい旨の理由・他大学の状況など、光岡副会長より説明。

### (5) 平成9年度補正予算

補正予算を組む経緯について大植副会長より説明。

以上、5議題が承認されました。



美内副会長より活動報告が行われました。

(2) 学園創立70周年記念事業募金について  
池田会長より、これまでの募金状況と、平成10年度の校友会募金について説明がありました。「近年の学園をとりまく環境、校友会員の募金状況、本会が学園から受けている様々な支援と今後の期待、会費値上げによる会費収入の増大などを検討した結果、校友会として、平成10年度に1億円の募金をさせていただきたい」。【要旨】

### (3) 平成10年度予算について

高見副会長より平成10年度一般会計の予算について説明があり、総額59,468千円が承認されました。また、平成10年度特別会計(財政安定化基金)より学園創立70周年記念事業募金として、1億円の支出が承認されました。

### (4) 会則規定改正について

会則規定の改正について、大植副会長より主旨・内容の説明があり、承認されました。

## 第41回代議員会(2/14)

### ●ツイン21・MIDIタワー会議室で開催

MIDIタワー20階の第5会議室で開催された代議員会は、池田会長の挨拶に引き続き、議長に幹事の遠藤誠俊氏(S47機械)、副議長に埼玉県支部長の鈴木菊男氏(S39交短経)を選出し、議事に入りました。

### ●議事について

#### (1) 活動報告



## CONTENTS

・平成9年度校友会総会・パーティー	2~3	・私たちがんばりました	10~11
・代議員会報告(第40、41回)		・チャイム	
・平成10年度予算・記念募金報告・活動報告		・支部レポート	12~13
・校友の活躍ぶり拝見	4	[京都府・高知県・鹿児島県・大阪北河内・宮崎県・徳島県・大学・福岡県]	
・校友の広場	5	・スィートカップル	14
・凡友旅に出る[沖縄県]	6	・エクステンションセンター講座紹介	
・先生お元気ですか[牟礼早苗先生・小倉保郎先生]	7	・お知らせのページ	15
・大学紹介[工学部・交通機械工学科]	8	[・平成10年度総会パーティーのご案内・住所確認のお願い ・名簿発刊のお知らせ・お悔やみ・訂正とおわび・編集後記]	
・学園便り	9		

(表紙は、平成9年度校友会総会・パーティーのスナップ写真です)

## 平成10年度予算(自10.4.1~至11.3.31)

### 一般会計

(単位:千円)

収入の部	総務部	運営部	編集部	支部推進部	合計
前期繰越金	0				0
校友会費	58,000				58,000
会費収入	48	1,120	0	0	1,168
雑収入	100	200			300
合計	58,148	1,320	0	0	59,468

支出の部	総務部	運営部	編集部	支部推進部	合計
会議費	3,000	2,590	350	730	6,670
総会費		7,300			7,300
通信費	600	110		20	730
印刷費	250	308		200	758
会報費			14,870		14,870
備品費	100				100
旅費交通費	800	1,750	600	1,530	4,680
慶弔費	250				250
消耗品費	300				300
会員名簿費			3,620		3,620
記念品費		5,690		135	5,825
助成金		1,600		4,955	6,555
広報費				600	600
人件費	2,500				2,500
雑費	400	50	50	50	550
賃借費	600				600
福利費	200				200
予備費	2,960	400			3,360
合計	11,960	19,798	19,490	8,220	59,468

### 特別会計(財政安定化基金)

収入の部	(単位:円)
平成8年度繰越金	373,851,157
平成9年度繰り入金(8年度一般会計割余金)	9,177,281
平成9年度受取利息(見込み)	3,060,000
学園創立70周年記念事業費支出し(平成9年6月)	△30,000,000
平成10年度受取利息(見込み)	2,680,000
合計	358,768,438

支出の部	(単位:円)
学園創立70周年記念事業募金	100,000,000
合計	100,000,000

■平成11年3月31日現在残高(予定) 258,768,438

## 学園創立70周年記念募金

校友会 累計 655件/3683万9千円  
学園全体 累計 6426件/6億6789万円

平成10年2月10日現在

記念募金のご賛同ありがとうございました。前号でご報告しました、平成9年9月10日現在524件、3090万8千円から、9月11日~平成10年2月10日の間、131件、593万1千円の募金をいただき、累計655件3683万9千円となりました。

平成9年9月11日~10年2月10日のご芳名を掲載させていただきます。なお校友会からの記念品は先日お送りさせていただきました。

池田義隆/青木豊茂/表佐吉/加賀谷正/松永登/森本克彦/徳田昭彦/古家浩/安座上啓孝/荒井淳/稻塚勝彦/岩武勝彦/植田敏夫/梅木春雅/大島弘二/岡謙二/岡崎洋和/岡部哲明/岡本光弘/垣内正己/金山正雄/神野公博/龜村昌弘/川畠高明/木村哲男/酒井和貴/酒井智/重森幸治/芝辻直和/島田啓司/高尾行則/竹下直樹/谷口雅司/永田秀樹/西岡徹/長谷川智康/秦康晃/畠中英喜/原田伸一郎/坂東慶一/福井正士/福島奈美子/福本太郎/藤枝康一/古本肇滋/前川英彦/松本行生/道端一起/八木正蔵/山崎均/矢持英隆/和田真明/赤坂圭司/有馬順一郎/池堂正樹/今田雅友/大久保隆教/大野健次/大山口司/金子真展/神信環/河合正典/菊永未彦/

草留謙二/久保亮/神前行男/笹田直也/三田創/重久博昭/陳ノ内浩/立山彰/田中肇/鎮守澄彦/土橋博/中能俊和/中村幸一/東義光/藤井一雄/別府治樹/松田勝/松名明/松山晋也/美内照男/三枝秋裕/南勝雄/望月隆/山本秀男/山本誠也/依藤孝之/本末栄一/安田晃/大久保一志/宇都宮拓也/飯塚秀/石黒進/石田孝信/稻山美輝/井上静也/大星稔/岡田明/落合友子/川口知昭/川本博/神田友宏/小林雅雄/佐藤伸/澤田次郎/筒井健一/堤成悟/土井敬三/中井泰典/野本剛/濱田晃司/文山秀雄/本多清吾郎/水越照雄/森康晃/吉川秀哉/米田起朗(敬省略) ※学園教職員の会員の方は除く

### 校友会の団体

大阪産業大学校友会総会/大阪産業大学土木会/校友会幹事会/大阪北河内支部/京都府支部/福岡県支部/鹿児島県支部/宮崎県支部/高知県支部/徳島県支部/大学支部

### 支部からの募金状況(平成10年2月10日現在)

支部総会に出席された方々に、募金箱を廻すなどしてご協力をいただきました。

支部名	募金額(千円)
長崎県	299
兵庫県西	306
愛媛県	263
埼玉県	275
岡山県	1,130
大分県	306
香川県	273
福岡県	300
大阪北河内	300
京都府	286
鹿児島県	410
高知県	300
宮崎県	260
徳島県	310
大學	300

学園最大の団体である校友会としては、遺憾ながらこれまでのところ「低調」であると言わざるをえません。全会員の参加率は1.5%となっております。

## 校友会活動報告(H9.10.1~H10.1.30)

### ●平成9年

- 10月 4日(土) 記念募金常任委員会
- 会則規程改正小委員会
- 幹事会(ホテルグランヴィア大阪)
- 平成9年度総会・第40回代議員会について
- 校友会費改定について
- 10月 9日(木) 学内役員会(校友会事務室)
- 平成9年度総会について
- 10月15日(水) 会報 凡友53号発行
- 41,000部印刷
- 会員・教職員に送付
- 10月26日(日) 幹事会(ホテルグランヴィア大阪)
- 第40回代議員会
- 平成8年度事業報告・会計報告
- 会計監査報告・会則改正・平成9年度補正予算が審議され承認
- 平成9年度総会
- 会員・来賓260名が出席し盛会裡に終わる
- 11月 1日(土) 会則規程改正小委員会
- (ホテルエコーオオサカ)
- 11月 8日(土) 鹿児島県支部総会(城山観光ホテル)
- 宮崎県支部総会(宮崎オリエンタルホテル)
- 高知県支部総会(新阪急ホテル)
- 11月13日(木) 運営部会(校友会事務室)
- 平成9年度総会の反省について
- 卒業生に贈呈の証書入れについて
- 11月15日(土) 記念募金常任委員会
- 会則規程改正小委員会
- 幹事会(ホテルグランヴィア大阪)
- 平成9年度総会の反省について
- 平成10年度予算方針と日程について
- 11月21日(金) 産大附属高校同窓会と懇談会(花 和 清)
- 12月 3日(木) 支部推進部会(魚 菜)
- 平成10年度予算について
- 12月 4日(金) 運営部会(校友会事務室)
- 平成10年度予算について
- 編集部会(校友会事務室)
- 会報 凡友54号発行について
- 平成10年度予算について
- 12月13日(土) 記念募金常任委員会
- 会則規程改正小委員会
- 幹事会(東洋ホテル)
- 平成10年度予算について
- 会則規程改正について

### ●平成10年

- 1月10日(土) 記念募金常任委員会
- 会則規程改正小委員会
- 財政安定化基金運用小委員会
- 幹事会(ホテルエコーオオサカ)
- 平成10年度予算について
- 会則規程改正について
- 1月18日(日) 徳島県支部総会(リゾートホテルモアナコース)
- 1月24日(土) 大学支部総会(ツイン21東天紅)
- 1月29日(木) 運営部会(校友会事務室)
- 第41回代議員会の運営と進行について
- 1月30日(金) 支部推進部会(校友会事務室)
- 第11回支部会長の運営について

募金期間:平成11年3月末まで延長

来年3月末まで、さらに一人でも多くの賛同をお願いする活動を続けます。会員各位におかれましては、金額にとらわれずご賛同を心よりお願い申し上げます。

# 校友の 活躍ぶり拝見

報知新聞のスポーツ記者として活躍中!

#### ●福角 元伸さん(H8経済)

今回は、平成9年3月に経済学部を卒業し、憧れのマスコミ業界、しかも一流の報知新聞のスポーツ記者として活躍中の福角元伸さんに登場していただきました。

福角さんは石川県の星稜高校野球部出身。あの読売ジャイアンツの松井選手と同級生で、甲子園へ春夏3回出場した経験の持ち主です。もちろん本学でも硬式野球部に所属、副主将一塁手として活躍されました。

報知へ入社早々の昨年6月18日(水)には、ヤンキース・伊良部投手について「ヤンキースとの交渉は2千万ドルから始まった。団(だん)野村氏ラジオで秘話を明かす」(写真)という見出しの彼の取材記事が、採用掲載されています。

報知新聞東京本社は、東京都港区港南4-6-49。名刺（所属部署）には編集局 運動第一部（野球担当）となっています。

「現在のところプロ・アマ野球どちらの担当かはまだ決まっていないのですが、昨年は夏の甲子園を取材しコラムを担当させていただき、秋には西武ライオンズ・ヤクルトスワローズの優勝や、日本シリーズの取材など入社1年目に



して貴重な体験をさせていただきました。中でも1番嬉しかったのは、正月特番の収録「ビートたけし VS 名球界・野球対決」の取材で、小学生の頃から憧れていたビートたけし氏に会えたこと。『あーどうも』と挨拶をされ、体が固まってしまいました」と嬉しそう。

大学時代の思い出は「やはり硬式野球部の思い出です。同期生はもちろん、先輩や後輩とともに大変仲良くさせていただきました。共に汗を流し、悪いこともしました。それだけにとても懐かしい」と語っておられます。彼が報知新聞を



選んだ理由は、「報知新聞に入りたいというより、東京で絶対就職するんだという気持ちが強かったと思います。新宿・六本木などへの憧れではなく、田舎者独特の東京で勝負してやるという意気込みです。そして東京ならやっぱり芸能関係やマスコミだろうと思い、就職活動では芸能プロダクションやマスコミ関係を受けましたのです!」

「大学の野球部ではレギュラーでもなかっただし、成績優秀にもほど遠かったと思います。ただ4年間、このままじゃ終わらないという気持ちはずっと持ち続けていました。『偉大なる平凡人たれ』の言葉を心にしまい、明るく前向きに大学生活を過ごしたつもりです。

もちろんよく遊び、思いっきり好きな野球にも取り組みました。みなさんも自分の信念を大切に、自由な時間が多い大学時代をエンジョイしてください」と後輩へメッセージを残してくださいました。  
(事務局 福田 泰)

アメリカの「凡友さ！」 ●上原 淳生さん(S43交機II)



今回はアメリカでの自動車のナンバープレート(ライセンスプレート[L/P])にまつわる話題です。昨年の夏、ロサンゼルス在住で産大1期生の上原淳生氏がご家族と帰国されました。そして大学を訪問され、帰りに1枚のナンバープレートを置いて行かれました。(残念ながら夏休み期間のため、お会いできず誠に残念でした)そのプレートには【BONYUSA】と7文字のアルファベットが白いメタリックのプレートに青く浮き出ています。そこで今回はアメリカの自動車整備事情と上原氏を紹介いたしました。(FAXとEメールによる取材より)

アメリカのL/Pの目的は、環境汚染の清掃費用の捻出のために行われるもので（このように目的があってお金を払うのなら素直にさせるの

ですが)、沢山の種類があり、UCLAでは独自のデザインで学生や、卒業生に販売しています。これには7文字(アルファベット、数字、若干のマーク)を使って好きなメッセージを付けて楽しむことができます(アメリカらしいです)。そこで、上原氏は【BONYUSA】(訳:凡友さ)と付けられました。遠くアメリカにいても産大卒であることを忘れず、こんなネーミングを付けていただくとは、凡友の1人として非常な喜びであります。

上原氏は卒業の翌年のEXPO'70開催前日にアメリカに渡りました。そしてアメリカで仕事をするチャンスを得て、イリノイ州とロサンゼルスのデーラーで働き、ついに1983年、待望の自動車整備工場を経営。輸入車(日本車も)を主に取り扱っているとのことです。また、インターネット(iatn)でホームページも開設されています。今はロサンゼルス国際空港(LAX)から北へ10分、サンタモニカの中間にあるマリナデルレイ(Marina del Rey)の近くに居をかまえ、OSULAでは学生にアメリカについての講演などの協力を来ていただいている。

アメリカでは整備士資格がなくても誰でも修理ができる、ユーザーが近くのカレッジで講座を受講しているそうです。これからは簡単なもの、フランチャイズ方式、本来の性能に戻すための整備など、経営の選択の時代が来ているようです。また、現在の自動車は非常に複雑で難しい故障に出会う機会も多く、そのため最新鋭のコンピュータ診断機器に頼る傾向がありますが、診断ミスによる修理をいかに少なくさせるかと同時に整備士教育が経営者の今後の課題だそうです。このような課題を解決するためには、1972年から資格(NIASE)を持たせるようにしていますが、日本のような2級、3級整備士の資格制度になるにはまだ数年以上の時間がかかるようです。ちなみに上原氏はASEの「マスター・オート・テクニシャン」の資格を持っていましたが、5年毎に再試験があるそうです。今後ますますのご活躍とご健勝をお祈りいたします。

最後に「BONYUSA」は校友会事務室に飾らせていただきます。一度ご覧ください。

(編集部 平佐多敬二)

# 校友のひろば

## 平成9年11月9日、 大阪産業大学土木会開催

### ●新会長に斎藤雅文氏を選出！

土木工学科と土木工学専攻の卒業生で組織する「大阪産業大学土木会」の総会を14号館10階ラウンジで、懇親会を本館地下食堂で開催しました。



斎藤雅文さん(前列右から3人目)

総会では新会長の選挙が行なわれ、本会会長の山崎重章さん(S45土木)に代わり、斎藤雅文さん(S46土木)が選出されました。斎藤さんは兵庫県多紀郡に在住、中央復権コンサルタント(株)に勤務されています。懇親会では、天野学長、山路先生、土木工学科主任の玉野先生より挨拶をいただき、集まった仲間や先生方と久しぶりに親睦を深めることができました。ではみなさん、2年後の再会を楽しみに！

総会で学園創立70周年記念募金にご協力いただいた65,000円は学園に寄付させていただきました。ありがとうございました。

(編集部 高見 新一)

## 学生スキー70周年の歴史に名を刻む



黒厚子さんは、平成9年5月24日に開催された「全日本学生スキー連盟創立70周年記念式典」において、学生時代「3年連続種目優勝(ノルディック複合競技)」の成績が高く評価され表彰されました。また、スキー部を全関西学生スキー連盟I部、全日本学生スキー連盟II部まで昇格させた原動力でした。卒業時には体育会本部より「功労賞」を授与されています。

今後の、益々のご活躍を期待しています。

(編集部 高見新一)

### 工学部の鈴木(晶)講師 ●大阪府立大から「博士(工学)」の学位



工学部(電気電子工学科)の鈴木晶雄講師(S49 機械)は、長年にわたる研究をまとめた論文「ZnO系薄膜の電気的光学的特性に関する研究」が所定の審査・試験に合格。平成9年7月20日付で、大阪府立大から「博士(工学)」の学位を授与されました。

鈴木講師は昭和50年3月、本学工学部機械工学科を卒業、同年4月に本学工学部技術員となり、平成5年10月助手、平成7年4月に講師となられています。

### 工学部の矢来助手



### ●電気通信大(東京)から「博士(工学)」の学位

工学部(電気電子工学科)の矢来篤史助手(H2 院電電)は、研究をまとめた論文「光熱法による非破壊検査装置の構成法および高性能化に関する研究」が所定の審査・試験に合格。平成9年9月30日付で、電気通信大学から「博士(工学)」の学位を授与されました。

矢来助手は平成元年3月、本学工学部電気電子工学科卒業。平成3年3月に本学大学院工学研究科修士課程電気電子工学専攻修了後、同年4月に助手になられています。

### 工学部の櫻井助教授



### ●大阪大学から「博士(工学)」の学位

工学部(機械工学科)の櫻井惠三助教授(S45 機械)は、研究をまとめた論文「増減送りドリル加工に関する研究」が所定の審査・試験に合格。平成9年10月24日付で、大阪大学から「博士(工学)」の学位を授与されました。

櫻井助教授は昭和46年3月、本学工学部機械工学科を卒業、昭和48年3月東洋大学大学院工学研究科修士課程修了。同年4月に助手、昭和51年4月に講師、昭和61年4月に助教授になられています。

## I部リーグ LIONSを支えるアメフトOB

現在、産大アメリカンフットボール『監督:茨木克治氏、ヘッドコーチ:西條篤氏(H元経営)、部員48名』は、日々のきびしい練習によって関西56チーム上位8位までの京大や関学、立命など強豪がいるI部リーグの一角落を占めています。我が産大アメフトチーム名は、今年3月15日、新阪急ホテルでの創部30周年記念パーティーで発表された「LIONS(ライオンズ)」。

アメフトOB会(会長河合修氏S46土木、OB数226名)の尽力によって、これまでの「HELIONS(ヘリオنز)」から本館前の阿吽(あうん)の獅子に因んだ名前に生まれ変わりました。

### ●アメフトの試合を観に来てや

選手がラン・パス・タッチダウンとフィールドを駆け抜ける時、ベンチにいるOB達はビール片手に大声で応援します。しかし、OBの役割は、試合前から選手の強化メニューを考えたり、協会のゲームや審判、涉外など。持ち前のチームワークと休日返上のミーティングで、後輩や母校のために積極的に参加されています。

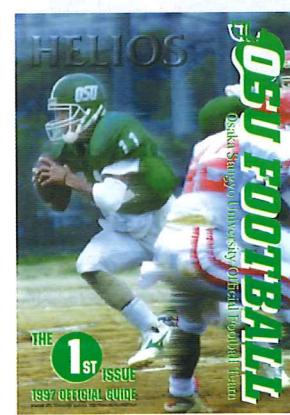
審判をつとめる国吉俊親氏(S49経営)をはじめ7人のOBの方々は「ゲームの審判になるためには毎年行われる講習会とテストを受けるんですよ。審判として出るゲームは他校のものだけですが、産大の試合は家族連れで応援に行くんです」。

さらに、会長の河合氏は「公式戦やオープン戦の会場では、我々OBが案内いたします。ぜひともフィールド観戦してください。我々OBと共に現役選手を応援していただけたら嬉しいですね。

それから、秋の公式戦にはガイドブック<OSU FOOTBALL>が発行されます。ぜひ、これを読み、選手を応援してください。待ってます」。問合せは、河合氏(TEL/FAX 0774-62-5582)までご連絡ください。

(編集部 大前達彦)

春の公式戦
●5/16 vs関西大(西宮スタジアム)
●5/31 vs神戸大(西宮スタジアム)
春のオープン戦
●5/24 vs追手門大(追手門大グラウンド)
●6/ 7 vs岩谷産業(産大グラウンド)
●6/14 vs甲南大(甲南大グラウンド)
●6/21 vs関外大(会場未定)



昨年、初めて発刊されたガイドブック「OSU FOOTBALL」

# 凡友旅に出る OKINAWA



## 1.オキナワ

沖縄といえば青い海、珊瑚礁、米軍基地、ひめゆりの塔等を連想します。関西空港から約2時間、この日本最南端の県「沖縄」は100余の島々から成り、亜熱帯気候で、四季草木が枯れることのない温暖な地です。特に沖縄の海は世界でも屈指といわれるほどすばらしく、白砂の海岸、珊瑚礁、そしてきれいな海水を背景に多くの豪華リゾートホテルが建ち並んでおり、ハワイへ行った気分にさせてくれる唯一の県といえましょう。そして夏の期間が長い沖縄は当然マリンスポーツの種類が豊富で、ハワイに劣らぬ魅力を持っています。

また、観光名所も多くあります。沖縄海洋博跡地にできた「国営沖縄記念公園」、沖縄戦跡国定公園「摩文仁丘」、洞の長さ5km(観光ルート800m)にも及ぶ珊瑚礁からできた大鍾乳洞「玉泉洞」、古き沖縄の姿をそっくり再現した「琉球村」、首里城守礼門で有名な「首里城公園」などがおすすめです。

## 2.スクubaダイビングインストラクター



豊中市出身の奥 久祐氏(S63経営)は在学中(3回生)のゴールデンウィークに、このきれいな沖縄の海でスクubaダイビングの楽しさを知りました。

その時彼はこれこそ我が天職と思ったのでしょうか、ダイビングで身を立てようと決心したのです。

思い立ったら止まらぬ性分。学友達が次々と就職を決める中、彼は悠然と卒業後の自分のあり方を考えていました。そして1989年(平成元年)3月、経営学部を卒業するやいなや、その3日後にはマリンスポーツのメッカ、ハワイへと旅立ったのです。

米人インストラクターの指導で、初步のダイビングライセンスから次々と高度のライセンスを取得、ついに帰国後の1991年6月にはオープンウォーターインストラクターのライセンスを取得したのです。渡米当初は難解であった英語もハワイ滞在1年3ヶ月の間に理解できるようになりました。ダイビングインストラクターとしても自信が持てるようになったそうです。



現在は〒901-2301 沖縄県中頭郡北中城村島袋1218で、ダイバーズコミュニケーション「レスター」(Tel/Fax098-932-7300)を自営し、毎日のように海に出てお客様を海底へといざなっているそうです。今までのダイビング数をうかがつたらなんと5000本以上とのこと・・・超超ベテラン！！

## 3.スクuba ダイビングに挑戦 あなたもダイビングを始めませんか

沖縄のホテルでは必ずマリンスポーツの案内をしています。中でも、スクubaダイビングについては、

- (1)体験ダイビング(2時間で約15,000円)
- (2)ライセンス取得コース(オープンウォータ)(初歩のライセンス、3日間で約55,000円)、アドバンスト オープン ウォータ(3日間)、レスキューダイバーライセンス(4日間)

(3)ツアー ダイビング

の3コースがあります。

インストラクターの奥氏もこれらの仕事をされていますが、今回、筆者は直接奥氏に依頼してツアーダイビングに挑戦しました。もちろん、ツアーダイビングを行うには最低オープンウォータのライセンスが必要となります。筆者は2年前にその資格を取っていましたが、テクニックは初心者そのもの。奥氏にこと細かに面倒をみてもらうことになりました。

ダイビング地点は潮の流れが遅くて、筆者のような初心者に好都合な真栄田岬でした。ここには米軍関係者も多く訪れるそうです。

水着の上からダイビングスーツを着て、ウェイト(4kg)をつけたベルトを腰に巻き、エアタンク(10リットル200kgf/cm<sup>2</sup>)とレギュレータを取り付けたBCD(ジャケット)を着用するとまるで宇宙飛行士になった気分。フイン(足ひれ)を使って水中を移動するときは宇宙遊泳そのものです。また、水中の珊瑚礁付近ではきれいな魚達が歓迎してくれます。沖縄の魚はどうして人間を怖がらないのだろうかと思うくらい身の回りに近寄ってくるのです。

さあ、このすばらしい沖縄の海で、あなたもスクubaダイビングを始めませんか。「レスターでは、**特に大阪産業大学校友の皆様には大幅割引き**(体験ダイビングで6,000円)する」と奥氏は約束してくれました。

(編集部 大平和昭)



奥氏が水中カメラを使って筆者を写してくれたものです。

# ● ● ● ● 先生お元気ですか！ ● ● ● ●

## 牟礼早苗 先生 プロフィール

1923年12月21日生(74歳)  
大阪市東住吉区山坂4-19-18在住  
1968年10月～1992年3月まで在職  
経営学部で経営学総論などを担当  
経営学部長を2期3年、経営学専攻主任を3期5年歴任された。



## 1. 産大での想いで

1968年秋、熊本商大から転任してきました。足かけ7年離れていた大阪に帰ったのですが、当時の大学西部キャンパスの環境は、東が水田に隣接、西も外環道路を横切ると水田、北は移転中の拘置所、南は墓地と町工場の向こう側が水田、といったいわば田んぼの中の一軒家に近い状態です。初夏からの蛙の賑やかな競唱、背の当たる部分が板張りで揺れるとギシギシ音の鳴る通学電車など、大阪に戻った気分にはなかなかなれませんでした。しかし教職員や学生の間に交わされる会話の中の関西弁に、「やっぱり帰ったんだ」としみじみ思いました。そして、着任2年目頃に起き

## 2. 教え子へのメッセージ

新しい道を開く(進む)時、必ず新しい出会いが始まります。その中で人生の師と言える人のめぐり合いや、生涯の友との出会いがあります。もちろん苦い・辛い出会いもあるでしょう。しかし、さまざまな出会いがあってこそ人生は豊かになっていくのです。出会いの中で学び、磨かれ、練られ、成長し、充実してください。

た経営権にかかる紛争では、まったく思いがけずに助教授で学部長を引き受けなければならなくなりました。これらが強く印象に残っています。大学がその後順調に新学科・新学部を次々と開設し、今日まで成長・発展したことに心より敬意と祝福の意を表します。

## 3. 近況・信条・趣味

'92年4月、定年を残して東邦学園短大に経営情報科開設要員として招かれ、「94年から'96年まで図書館長を兼務して、「97年4月学長に選任され現在に至っています。冬の時代の中でサバイバルの道をどうつけるかに全学あげて取組中です。幸い健康状態もまますまで「生きている間はイキイキと生きよう」を信条にしています。趣味はもともと少ないですが、居住が大阪と名古屋の両方に加え、多忙にかまけて、好きな水泳もままなりません。今の楽しみは歩行(ウォーキング)と庭木いじりぐらいです。

(編集部 皿屋匡宏)



聖高原「山の家」でのゼミ合宿（1978年11期生）

## 小倉保郎 先生 プロフィール

1933年2月11日生(65歳)  
奈良県生駒市小瀬町343-13在住  
昭和31年10月、大阪鉄道学校に就職。  
43年4月、大阪産業大学管理課。45年5月から学生課で大学紛争の処理に当たる。54年、大阪産業大学高等学校総務課長。平成元年4月、財務部管財課長。5年大阪産業大学学生部次長。平成9年5月退職。



## 1. 産大での想いで

なんと言っても学生との出会いが思い出されます。今はおりませんが、大学から奈良公園までの阪奈道路を走る体育会主催の「阪奈道路耐久マラソン」がありました。各クラブのメンツをかけて走るので、みんな気合いが入ってました。私も当時は若く、柔道をやっていましたので体力には自信があり、学生と一緒に走った経験があります。とは言っても生駒山を越えるだけでもたいへんで、その先にある奈良の若草山が遠くに見えるのです。走っても走ってもなかなか近づいてこない。今思えばよく走ったと思います。

また、私が学生課にいた頃に学園紛争がありました。あの当時はたいへんで、いまだに苦い思い出で、藤野さん(現事務部長)と一緒に学生の対応をしたこと

が思い出されます。藤野さんは何かと迷惑をかけましたが……。

楽しい思い出としては、仕事上、いろんなクラブのコンパに誘われ、学生と一緒に話をしたり酒を飲んだりしたこと。一つのクラブに顔を出すと他のクラブからもお誘いがあり、顔を出さないわけにはゆかない。よく飲みました。体もよく耐えたと思います。学生と何回飲んだでしょうか? 学生に誘われて二次会で神戸まで行ったこともありますよ。あの当時の飲み代を貯金しておけば豪邸が建ったかも知れませんね! 家内にも少し迷惑をかけたかも。でも、当時の学生が卒業して立派な社会人になり、再会したときなど本当に嬉

しい。すぐに「おまえはあの時な~」と昔話に花が咲きます。今では大学に勤めて本当に良かったと思っています。

## 2. 仕事の想いで

一時期、産大高校に勤務していたときのことです。産大高校の敷地内には大阪市の市道が東西に走っていました。それで何とか道路を移設していただきたいと大阪市にお願いしたのですがなかなかいい返事がいただけない。それでも何度も何度も足を運んでやっと聞き入れてもらうことができ、現在の産大高校があるのです。役所相手の仕事はなかなか難しかったですね。

## 3. 趣味について

現役時代のお詫びと言っては何ですが、趣味の釣りやゴルフに行くときは、必ず家内を誘って行きます。実のところ家内が喜んでいるのかどうかわかりませんが……。

ゴルフ歴は長いのですが、なかなかハンディ10から進歩しません。機会がありましたらお説ください。

(編集部 高見新一)

# 大学紹介

## ■シリーズその3 交通機械工学科

1965年交通機械工学科I部、II部が設置認可され、今年で33年。その間、交通機械工学科は大学のめざましい発展と共に教育の内容、教育施設及び研究設備などを充実してきました。卒業後、社会で貢献している年齢層は51歳。時代と共に各種産業に大いに活躍できる段階にあると思います。ここでI部、II部交通機械工学科の現在を紹介します。



### ◆ I部交通機械工学科

交通機械工学科では、生産設備、各種製品の製造に関連する機械工学の基礎を基に、自動車、鉄道、航空、船舶などのほとんど全てに深く関わっています。また、新技術分野の開発は近年加速的に発展し特に実践的技術者、研究開発能力がある者として産業社会で活躍できるように交通機械工学科をコース(平成7年度にカリキュラム改正)にしています。

産業構造および社会構造の大幅な変化によって交通機械工学科で行うべき自動車工学(2級整備士受験資格)コースおよび交通機械工学システムコースに分け、それぞれ各種産業のニーズに対応して教育を行っています。そして、交通機械工学を中心、現状に対応する知識と専門的な学芸、道徳的および応用的能力の教育を行っています。

自動車工学コースは、自動車関連のため専門的教育が可能。また、交通機械工学システムコースは、交通システム、エネルギー、環境、計測、制御、交通機械材料関連の学修が可能になっています。

### ◆表1 カリキュラムをご紹介いたします。

専門基礎科目は、1年次および2年次で履修できるように教育の面で配慮、新入生が一日でも早く大学および交通機械工学科にじみ目的意識を持ち、勉強できるようにしています。

さらに3年次においては、高度な学問を学ぶカリキュラムにしています。

2年次には、交通機械工学講演会を開催、講師は企業において活躍している卒業生をむかえて学修の活性化を行い、先輩との技術交流も行なっています。また学生に対して個別に修学指導も行っています。

最終学年においては、3年次で交通機械工学科教員スタッフが全員でセミナー指導を

し、卒業研究を通して最先端の研究活動に接します。また創造的な研究の進め方を学んだ卒業生は、各分野の産業で、これから的新しい時代を構築する中心的な人材として活躍が期待されています。

平成2年度には大学院工学研究科機械工学専攻が設置認可され、今まで多くの修了生が各種産業分野において活躍しています。この専攻はI部交通機械工学科、機械工学科およびII部交通機械工学科、機械工学科の卒業生が多く勉強しており、また、3年次において成績が優秀であれば、試験(飛び級制度)により大学院に入学する事も可能です。

大学院設置によってさらに高度な教育、研究ができ、今後ますます期待が寄せられるこ

とでしょう。

### ◆ II部交通機械工学科

I部交通機械工学科とII部交通機械工学科は、同じ内容のカリキュラム。そして教員スタッフ、研究、実験、実習、演習に使用する設備も同じです。またII部からは、I部に転部できる制度もあります。講義を受ける時間が制約されているII部。非常に精神力が必要ですが、みなさん頑張って勉学に励んでいます。

(編集部 馬込正勝)

表1 カリキュラム

専門基礎科目 開講年次	1年次	2年次	3年次	4年次	専門基礎科目 開講年次	1年次	2年次	3年次	4年次
	1年次	2年次	3年次	4年次		1年次	2年次	3年次	4年次
線形代数学Ⅰ・Ⅱ	●				交通原動機学Ⅰ・Ⅱ				●
微分積分学Ⅰ・Ⅱ	●				自動車構造論Ⅰ・Ⅱ				●
数学演習Ⅰ・Ⅱ		●			自動車性能論				●
応用数学Ⅰ・Ⅱ		●			自動車強度論				●
数値解析		●			自動車整備工学				●
数値解析演習		●			自動車技術論				●
物理学Ⅰ・Ⅱ	●				自動車工学基礎実習				●
応用物理		●			自動車工学応用実習				●
物理学実験	●				自動車運動力学				●
化学Ⅰ・Ⅱ	●				車体設計論				●
科学技術論	●				交通機械デザイン論				●
図学	●				自動車人間工学				●
力学Ⅰ・Ⅱ	●				応用電気工学				●
材料力学	●				トライボロジー				●
流体工学	●				交通システム工学				●
交通機械空気力学	●				流体システム工学				●
熱工学Ⅰ・Ⅱ	●				自動車システム工学				●
機械製図	●				軌道輸送工学				●
設計製図		●			海洋機械工学				●
機械力学	●				航空工学				●
機械設計学Ⅰ・Ⅱ	●				エネルギー工学				●
機械製作法	●				燃焼工学				●
機構学	●				原子力工学				●
電気工学Ⅰ・Ⅱ	●				交通環境工学				●
電子工学	●				安全工学				●
コンピュータ概論	●				計測工学				●
プログラミング法	●				セイサー工学				●
プログラミング演習	●				制御工学				●
交通機械工学実験	●				知能工学				●
自動車工学実験	●				振動工学				●
CAD演習	●				材料工学Ⅰ・Ⅱ	●			
交通機械基礎演習Ⅰ・Ⅱ	●	●			材料強度学		●		
交通機械応用演習		●			機能材料				●
セミナー		●			接合加工工学				●
外国書講読		●			卒業研究				●
特別講義		●							

表2 教員スタッフ

(H.10.2 現在)

#### ●教授

安達 勤(工学博士)流体工学  
小川 清六(工学博士)船舶工学、溶接工学  
籠谷 正則(工学博士)交通機械設計製図、交通機械工学演習  
坂本 勇(工学博士)材料力学、材料試験  
式田 昌弘(工学博士)応用数学、自動車工学  
服部 廣司(工学博士)機械力学  
平山 一男(工学博士)生産工学、応用電気工学実験  
前田 真廣(工学博士)機械設計、図学  
馬込 正勝(工学博士)力学、溶接加工工学  
松浦 譲(工学博士)自動車工学、交通機械工学実験  
松本 弘司(工学博士)材料工学、交通機械工学実験

#### ●助教授

荒木 一雄 自動車工学実験、自動車整備  
岩佐 哲夫 電子計算法、コンピュータ概論  
岡本征四郎 応用電気、電気工学  
加藤 義和 流体工学、航空工学  
永田 勝 熱工学、燃焼潤滑学

#### ●講師

入澤 豊 CAD演習、自動車工学実験  
金山 幸雄 安全工学・自動車工学実験  
能瀬 春雄 材料力学  
松田 充生 力学、外国書講読、自動車整備実習

#### ●助手

上田 博之 機械製図  
尾崎 秋男 工作・CAM実習・交通機械工学実験  
大仲 英文 自動車工学実験・自動車整備実習  
岡 純一郎 工作・CAM実習・交通機械工学実験  
杉田 尚弘 自動車工学実験・自動車整備実習  
成宮喜久男 自動車工学実験・自動車整備実習  
橋本 健二 自動車工学実験・自動車整備実習  
宮井 義裕 自動車工学実験・自動車整備実習  
森下美津恵 自動車工学実験・自動車整備実習



## わが国初の大学院経済学研究科 アジア地域経済専攻 設置認可される

文部省に申請していた大学院経済学研究科アジア地域経済専攻修士課程の設置が、平成9年12月19日付で文部大臣から認可されました。

近年の関西圏の企業においては、アジア地域への海外進出や技術提携などグローバル化が進み、まさに21世紀の世界経済はアジア経済の動向を抜きにしては考えられません。

専攻の特色は、研究対象を新しい経済学の応用領域としての国際地域経済におき、研究科目は、「アジア地域経済研究科目」、「国際経済研究科目」そして「社会経済研究科目」の3群からなります。地域はアジアを主対象として、アジア地域経済と日本経済の関係、さらにはアジア地域経済と関西経済の関係など、アジア地域経済圏に果たす日本経済の役割についての研究を重視しています。また、演習では本学の協定校などを利用して約1ヶ月間の海外研修を実施するなど、他に類を見ない実証研究に力点をおいています。



## ベトナム・ホーチミン経済大学と本学 国際学術交流の「了解事項・合意書」調印。 海外協定校が7カ国11大学に

本学とベトナム・ホーチミン市国家大学に所属しているホーチミン経済大学は、平成9年9月2日(火)国際協力協定に基づく「了解事項」と「合意書」に調印しました(写真)。この調印は、本学とホーチミン市国家大学との学術交流に関する基本協定に基づいて行われたもの。ホーチミン経済大学との調印は、同国家大学に統合され、平成7年に本学と国際協力の覚書調印したホーチミン工科大学に続き、同国家大学所属では2校目。

## 大学・短期大学部 ..... 平成10年度入試

●一般前期入試に8,738人志願(前年度比33.9%減)

平成10年度大学・短期大学部の一般前期入試が2月1日(日)から6日(金)にかけて本学ほか全国11カ所で行われました。

大学・短大をあわせた一般前期入試の志願者総数は、全国的傾向で少子化と併願校の減少が重なり、前年度比34%減の8,738人。

また、大学入試センター試験利用入試の志願者総数は、前年度比45%(1,575人)減の1,907人。

3月1日(日)から4日(水)まで一般後期入試が実施されました。

学部・学	項 目	一般(前期)入試				センター試験利用入試			
		募集人員	志願者数	合格者数	競争率	募集人員	志願者数	合格者数	競争率
経営学部	経営学科	210	1,410	577	2.4	20	253	188	1.3
	流通学科	210	848	405	2.1	20	539	511	1.1
	計	420	2,258	982	2.3	40	792	699	1.1
工学部 I 部	経済学科	182	1,785	624	2.9	20	185	170	1.1
	機械工学科	42	671	260	2.6	6	157	70	2.2
	交通機械工学科	64	687	260	2.6	8	183	127	1.4
	土木工学科	67	568	263	2.2	6	137	67	2.0
	電気電子工学科	60	642	276	2.3	6	109	76	1.4
	情報システム工学科	64	800	275	2.9	6	179	89	2.0
	環境デザイン学科	55	865	252	3.4	6	165	60	2.8
	計	352	4,233	1,586	2.7	38	930	489	1.9
工学部 II 部	機械工学科	35	97	78	1.2	—	—	—	—
	交通機械工学科	71	176	159	1.1	—	—	—	—
	計	106	273	237	1.2	—	—	—	—
短期大学部	自動車工業科	160	189	180	1.1	—	—	—	—
合 計		1,220	8,738	3,609	2.4	98	1,907	1,358	1.4

(資料: 入試センター、平成10年2月14日付)

## 平成9年度就職状況 .....

●廃止された就職協定

平成9年度大学・短期大学部の就職状況で最大の特徴は就職協定が廃止されたことです。これに伴い、本学では第1回の就職ガイダンスを11月から9月に変更し、実施しました。企業からの求人数は、メーカーの採用再開を含め一昨年、昨年、今年と状況は明るくなっていますが、来年度への見通しは極めて厳しいものと予想されます。

内定率は、昨年同期と比較して10%ほど向上していますが、これは、就職協定が廃止されて、内定が早く出されたことによるものと思われます。

学 部	学 科	卒業予定者	就職予定者	内 定	内定率(%)	進学希望	H9内定率(%)
経 営	経営専攻	421(84)	324(77)	269(45)	83.0(58.4)	15( 5)	74.7(63.5)
	交経専攻	407(43)	398(38)	283(24)	71.1(63.2)	5( 3)	71.4(52.7)
経 済	経済学科	493(93)	391(71)	312(50)	79.8(70.4)	20( 5)	90.8(90.9)
	機械工学科	125( 0)	109( 0)	105( 0)	96.3 —	7( 0)	90.7(100.0)
工学部 I 部	交通機械工学科	170( 2)	157( 2)	144( 1)	91.7(50.0)	3( 0)	94.4(100.0)
	土木工学科	118( 9)	105( 6)	96( 6)	91.4(100.0)	11( 2)	86.2(90.0)
	電気電子工学科	131( 4)	112( 4)	100( 2)	89.3(50.0)	12( 0)	92.0(100.0)
	情報システム工学科	136(18)	123(16)	104(16)	84.6(100.0)	11( 1)	79.4(70.0)
	環境デザイン学科	138(60)	129(58)	71(24)	55.0(41.0)	7( 1)	73.5(73.6)
工学部 II 部	機械工学科	87( 0)	65( 0)	33( 0)	50.8 —	1( 0)	49.7 —
	交通機械工学科	146( 0)	113( 0)	57( 0)	50.4 —	3( 0)	57.9( 0.0)
短期大学部	自動車工業科	414(20)	244(12)	179( 9)	73.4(75.0)	98( 5)	67.8(71.4)
合 計		2,786(333)	2,270(284)	1,753(177)	77.2(62.3)	193(22)	78.5(74.0)

(資料: 就職センター、平成9年11月30日現在) ( )は、女子で内数

# 私たち、がんばりました



女子ラクロス部

## ◆'97リーグ戦

(8/27~9/28、浜寺公園ほか)

4部Bブロック5戦全勝

代表戦で敗れる

## 男子バトミントン部

## ◆関西学生バトミントン秋季リーグ戦

(10/4~11/1、摂南大学ほか)

## ◆3・4部入れ替え戦

対奈良産業大学 1-4 3部残留

## 女子バトミントン部

## ◆関西学生バトミントン秋季リーグ戦

3勝2敗

この結果3部残留

## 女子バスケットボール部

## ◆関西女子学生リーグ戦

(8/25~31、大阪国際大学体育館ほか)

5戦5敗

## ◆2・3部入れ替え戦

(9/6・7、龍谷大学体育館ほか)

2戦2勝 2部に残留

## 男子バスケットボール部

## ◆平成9年度関西学生バスケットボール秋季リーグ戦

(9/6~10/5、伏見港公園総合体育館ほか)

2勝9敗(10位)

## ◆順位決定リーグ

(10/10~12、近畿大学記念会館ほか)

2勝1敗(11位) 2部降格

今年は3部リーグ昇格を目標にがんばります。女子ラクロス部

## 卓球部

## ◆関西学生卓球秋季リーグ戦

(8/29~9/20、神戸市立中央体育館ほか)

優勝

## ◆3・4部入れ替え戦

3部昇格

## 合氣道部

## ◆神道夢想流杖道近畿大会

(11/9、東大阪市立東体育館)

〔有段の部〕第4位 川口大輔(経営3年)

〔段外の部〕準優勝 大崎元嗣(経営2年)

〔 / 〕第4位 阿佐泰二(交機2年)

## 弓道部

## ◆平成9年度リーグ戦

(9/21~11/2、本学ほか)

〔男子〕1勝4敗 4部降格

〔女子〕2勝1敗 5部残留

## 剣道部

## ◆大阪学生剣道優勝大会

(8/24、大阪経済法科大学)

(団体) ベスト8

## ◆関西学生剣道優勝大会

(9/7、大阪市中央体育館)

(団体) ベスト16

## ◆関西学生剣道新入大会

(11/9、大阪市中央体育館)

(団体) 第3位

## サッカーチーム

## ◆関西学生サッカーリーグ秋季リーグ戦

(9/11~10/26、長居第2競技場ほか)

優勝(7戦全勝)

## ◆3部順位決定戦

(11/9・16、大阪大学ほか)

1勝1敗 2部へ自動昇格

## アメリカンフットボール部

## ◆関西学生アメリカンフットボールリーグ戦

(9/6~11/23、阪急西宮球技場ほか)

2勝5敗(第6位) 1部残留

## ライフル射撃部

## ◆全日本学生ライフル射撃選手権大会

(10/31~11/3、広島県つづがライフル射撃場)

〔ARS60 団体〕 25位

## ◆第52回大阪国体選手権大会

(11/16、能勢町ライフル射撃場)

〔団体 ARS60〕 3位

〔団体 AR3P60〕 3位

〔個人 AR3P60〕 4位 三宅祥正(電電3年)

## ◆全関西学生ライフル射撃新人戦及び不朽戦

(11/29・30、海南ライフル射撃場)

〔個人 AR3P〕 3位 佐々木佐穂(経済4年)

## 少林寺拳法部

## ◆関西学生新入大会

(10/12、大阪商業大学)

女子初段の部 田中 礼(環境2年)

中山裕子(流通2年)

決勝進出

男子段外の部 川浪健治(流通2年)

藤田一真(流通1年)

決勝進出

## ◆全日本学生大会

(11/2、日本武道館)

男子段外の部 川浪健治、藤田一真

垂水 宗(経済1年)

伊藤一博(経済1年)

決勝進出

## ハンドボール部

## ◆関西学生ハンドボール秋季リーグ戦

(9/9~、尼崎体育館ほか)

## ◆4・5部入れ替え戦

対大阪工業大学 9-17 4部残留

## 陸上競技部

### ◆関西学生駅伝予選会

(9/18、長居周回コース)  
総合1位(出場16校)全8区間で区間賞4名  
◆関西学年別選手権大会  
(10/23~26、西京極陸上競技場)  
1500m・第3位 霜野雄史(経営3年)  
走幅跳・第1位 山下大輔(環境2年)

### ◆四万十川ウルトラマラソン

(10/26、高知県四万十川流域)  
距離100km 1428名出場  
総合6位 西川勝(経営4年) 7時間49分51秒  
29歳以下の年齢別で2位

134位 山田智一(交機2年)

### ◆第59回関西学生駅伝大会

(11/16、丹後半島)  
18位(出場20校)

## 柔道部

### ◆全日本ジュニア柔道体重別選手権大会

(11/15、講堂館)  
60kg級 5位 佐藤栄一郎(交機2年)

## スキーパーク

### ◆第71回全日本学生スキー選手権大会

(1/14~19、秋田県男鹿町)  
男子4部(出場102校) 総合優勝 3部へ昇格

## 硬式野球部

### ◆平成9年度秋季リーグ (8/30~10/27)

5位(3勝8敗)  
個人賞 ベストナイン 武村昭良(経営3年)  
前田 敦(経営4年)

## 準硬式野球部

### ◆西都六大学準硬式野球秋季リーグ戦

(8/21~10/14、寝屋川第一球場ほか)  
8勝3敗1分(第3位)

## 自動車部

### ◆十大学ジムカーナ大会

(11/30、名阪スポーツランド)  
(団体) 7位  
(団体) 13位 岡本俊祐(交機4年)

## ■浜中選手、石橋選手(卒業生)、多久和教授、なみはや国体バスケット、大阪府優勝に貢献

平成9年10月25日(土)なみはや国体バスケットボール部青年男子の部に大阪府代表で、本学バスケットボール部浜中慎治郎選手(経営4年)、卒業生の石橋晴行選手(H7経済・株)立大阪は選手として、教養部の多久和文則教授は監督として出場。大阪府に17年ぶりの優勝をもたらしました。



天野学長に優勝報告

## ■赤十字ボランティア全国献血キャンペーンの事務局に

平成9年12月1日から12月26日にかけて、全国92カ所で「全国学生クリスマス献血キャンペーン'97(日本赤十字社協力)」が実施され、大阪地区では12月21日、8大学約65名の協力で、JR大阪駅前でキャンペーンを実施。

これに先立ち、昨年9月28日に赤東京本社にて「全日本学生献血推進打ち合わせ会」が行われ、本学赤十字ボランティアの立川晃士君(経営3年)と氏川愛子さん(経営3年)が司会及び書

記を務め、全国キャンペーンの事務局となりました。当赤十字ボランティアは大阪府学生献血推進協議会の事務局(会長立川晃士君、事務局長氏川愛子さん)にもなっており、大阪プロック(大阪・奈良・京都・兵庫・滋賀・和歌山)の中心的存在として活躍しています。

平成9年度の学内献血者数270名(4月~11月まで5回)

## ■ホンダエコノパワー燃費競技／内燃機関研究部、アカデミー賞

平成9年10月19日、栃木県「ツインリンクもてぎ」にて「ホンダ・エコノパワー燃費競技全国大会」が開催されました。

本学内燃機関研究部は、大学部門のグループ4(参加80チーム)に出場し、255.366km/lを走って45位と健闘。

そして「斬新な技術・アイデアで活躍した学生チーム」に贈られる「アカデミー賞」を受賞しました。同部は10月26日に鈴鹿サーキットで開催された「'97昭和シェル石油・カーグラフィックマイレッジマラソン」においても539チーム中148位と健闘しています。

## チャイム [Chime]

## スリランカからの留学生

スリランカという国をご存じでしょうか?インドの南に位置する島国です。この国から来た留学生が短期大学部を卒業して2年。彼は現在、大阪府下の自動車整備工場で整備技術者として仕事に励んでいます。彼の日本語はとても丁寧でわかりやすいので、仕事も順調なのでしょう。彼の夢は整備技術を習得して母国に帰り、日本の進んだ技術を思う存分発揮すること。そんな夢をあたためながら彼はもう一つの顔を持っています。それはFM放送のディスクジョッキー(DJ)。若い人たちに人気のロック系の選曲がメインのDJではありません。そしてこれは仕事で

ではなく、ボランティアのようなものだそうです。大阪では数年前より太平洋周辺にある国々(特にアジアが主)から来ている人たちに向かってFM局が開局しています。名称はFM koko(エフエムココロ)。各国の話題をその国の言葉で放送し、もちろん日本語でも解説をするユニークな放送局です。この中のスリランカの放送番組の一つを彼が担当しているのです。彼の名前はシリナンダ氏。大阪あるいは大阪近郊にお住まいの方や大阪に来られた時には、FMラジオを76.5MHzに選局してみてください。運が良ければ彼の放送が聴けるかもしれません。(A&A)

# R支部レポート Report

## 京都府支部

## 結成総会を平成9年9月28日、京都ガーデンパレスにて開催



学園から中山英明常務理事、天野光三学長、林和宏工学部長のご臨席と、校友会本部からは池田会長、中山・高見両副会長、支部推進部の宮井・今村両常任幹事にご出席いただきました。

結成総会の司会は柴橋信行氏(S56機械)が務め、会員35名が出席。はじめに発起人代表として川本一雄氏(S26交短運・本部副会長)より、京都府支部誕生までの経過報告があり、議事に。議長には白藤中生氏(S43交機)が選出され、議案は原案通り支部会則・役員選出とも承認。総会終了後は、懇親会を行い親睦を深めました。

## ●支部役員は次の通りです。

役職名	氏名	卒年 学科
支 部 長	石丸 博史	S46・経営
副 支 部 長	西村 新一	S39・交短自
幹 事	白藤 中生	S43・交機
会 計	中井 貴郎	S56・経営
地 域 幹 事	中居 勇	S38・交短自
	矢来 篤史	S63・電電
幹 事	柴橋 信行	S56・機工
会 計	市村 翔	S43・交機
(京都市)	大石 忠	S47・経営
	吉岡 政昭	S56・経営
(北西部)	永井 健一	S52・交機
(南 部)	蛭子 亨	S52・土木
(南西部)	鈴木 康寿	S47・交機
顧 問	川本 一雄	S26・交短運

「計らずも私が支部長をお引き受けいたしました。よろしくご指導ご支援のほどお願いします」。(支部長 石丸博史)

## 高知県支部

## 第5回支部総会を平成9年11月8日、高知阪急ホテルにて開催

今回は25名の会員が参加。来賓として本部から美内副会長と今村常任幹事のご出席をいただきました。総会はまず、来賓あいさつで美内副会長からの祝辞と本部活動の近況、学園創立70周年募金活動の報告。そして会計・



監査報告、一部規約改正と続き、会員の増加(228名)に伴い、若い世代の参加を積極的に進めるため「役員も若返ろう」との考え方から、今までの役員に加えて、利岡信・和田優両氏にも加わっていただく役員改選を承認していただきました。

## ●以下の役員布陣です。

役職名	氏名	卒年 学科
支 部 長	武田 博昭	S45・土木
副 支 部 長	大久保隆教	S43・短自
幹 事	浜崎 敏	S46・土木
会 計	清藤 昌彦	S48・土木
幹 事	利岡 信	S48・交機
幹 事	和田 優	S51・土木
顧 問	森田 隆寛	S45・短自

最後に新役員のあいさつと決意表明を行い無事終了。引き続きお楽しみの懇親会に移り、学生時代の思い出話で大いに盛り上がりました。そしてお酒が適度にまわったころ、募金袋を廻し、全員から集まった金額に支部会計からの寄付金も加えて、高知県支部として学園に募金させていただきました。これからもドンドン新しい人を役員に加えて支部活動ができるべと考えております。会員諸兄のご協力とご支援をお願いいたします。支部総会開催に当たり、ご尽力いただきました皆様ありがとうございました。今後とも支部発展のため頑張りましょう。(支部長 武田博昭)

## 鹿児島県支部

## 結成10周年の記念総会を11月8日、城山観光ホテルにて開催



学園より古谷理事長、中山常務理事、校友会本部より池田会長、大植副会長の4氏のご出席を賜り、そして前支部長の田中御夫妻も大阪からご参加いただきました。今回は支部結成10周年の記念すべき総会。会員の方々には早くから連絡をさせていただきましたが、当日結婚式などでどうしても都合のつかない方も数名おられました。それでもいつもより少し多い16名の出席を得ることができました。

有馬幹事の進行で校友会長のあいさつと副会長のあいさつに続き、会務報告、会計報告があり、全会一致で承認されました。そして恒例の記念写真もバッチリ撮っていただき、懇親会場の「楽水」に移りました。出席会員の方々より多額の寄付をいただいた記念募金は、池田会長へお渡しすることができました。また理事長より学園の現状と今後の展望についてのお話もあり、70周年記念事業の内容と本日の募金のお礼の言葉が述べられました。懇親会では「楽水」の料理長である藤井さんの素晴らしい味に舌鼓をうちながら、大学の昔話や今の仕事などについて時の経つのも忘れるほど。屋間には蒲生カントリークラブで参加者10名のゴルフも楽しめました。10年の節目を過ぎ、今後とも一人でも多くの会員の方に参加していただき、そして楽しい会になるよう、皆で考えていきたいものです。

(支部長 赤崎一弘)

## 大阪北河内支部

## 平成9年度 北河内支部総会を9月21日、男山レクリエーションセンターにて開催

校友会員及び家族を含めて、約60名の参加で行いました。当日は絶好の行楽日和。会議室で支部総会の後、グランドで子供達を含めてソフトボール大会をしたり、また近くでアスレチックに挑戦したり、山道を散歩したり、気持ちいい汗を流しました。



午後からは隣接のキャンプ場で女性の方々に自慢の腕をふるっていただき、北河内支部スペシャルの焼肉、焼きそば、炊き込みごはん。新メニューでは、チャンチャン焼きも登場。冷たいビールを飲みながら、おなか一杯です。そして恒例の福引では、それぞれが豪華商品の数々を獲得。秋晴れの中、校友会及び家族の皆さんと親睦を深める、楽しい支部総会となりました。

次の総会には、沢山の方々が参加されますよう、楽しみにしています。(副支部長 津曲逸雄)

## 宮崎県支部

## 第2回支部総会を平成9年11月8日、宮崎オリエンタルホテルにて開催

本部より川本副会長、吉田代議員両氏をお迎えいました。総会は参加者9名。支部長あいさつの後、川本副会長より大学の近況や創立70周年記念募金についてのお話をうかがいま

した。議事に入り「前回の総会より5年間もブランクがあったのは長すぎたのではないか、支部活動を活発にするにはどうしたらいいか」という意見が出されました。



宮崎名産の焼酎を酌み交わした懇親会では、吉田代議員から以前とすっかり変わった学園の様子などをうかがいました。また学生時代の下宿や寮、恩師の話、さらに仕事や子弟の進学の悩みと話題もつきず、帰りの時間を忘れるほど。なにせ宮崎は南北に長い地域です。交通の便が悪く長居できません。名残りを惜しみつつ、再会を約束しての終了となりました。

今回参加できなかった人も、次回にはぜひ参加してください。  
(副支部長 朝倉英二)

### 徳島県支部

### 第2回徳島県支部総会を1月18日、鳴門のモアナコーストにて開催



平成6年12月4日、結成以来やっと2回目の総会を開くことが出来ました。年明け早々にもかかわらず、会員18名、本部より池田会長、川本副会長、今村常任幹事の3名の方々にご出席いただき、和気あいあいとした楽しい総会となりました。懇親会の最後には、豊田量(S47 経営)先輩のリードにより全員で久々に校歌を熱唱。そして、年2回程度の総会を開くことを全員で決め、無事終了いたしました。

### ●新役員紹介

役職名	氏名	卒年 学科
支 部 長	筒井 健一	S48・短自
	豊田 量	S47・経営
副 支 部 長	石川 稔	S51・土木
	鉢野 豊	S58・交機
幹 事	平井 孝	S53・経営
	芝野 光	S55・経営
会 計	中島 久生	S54・短自
会 計 監 事	斎藤 義夫	S45・交機

学園創立70周年記念事業にもたくさんの募金をいただき、ありがとうございました。

※支部会ニュース

幹事の芝野光君が鳴門青年商工会議所理事長に選任されました。おめでとうございます。

(支部長 筒井健一)

### 大学支部

### 平成9年度大学支部総会を1月24日、大阪ツイン21・東天紅にて開催

本部から池田会長、事務局の福田氏を迎えて、木村議長、浜田書記両氏で総会が進められました。松田支部長、池田会長あいさつの後、平成9年度の活動報告、平成8年度の会計報告、監査報告が行われ承認。続いて、皿屋会計役員(産大高校へ異動)の後任選挙が、宮井、今村両氏の選挙管理委員によって行われ、未田紀雄氏(S58経営)を選出。その他、70周年記念事業関連、支部会則など活発な討議がなされました。



総会終了後の懇親会では、古谷理事長より現在の学園環境を折り込んだあいさつをいただきました。続いて天野学長より大学支部への温かいあいさつ。そして中山常務理事の年にかける熱い「乾杯!」で宴が始まりました。北京特選フルコースに舌鼓をうちながら、職域を越えて会話もはずみ、時間を忘れる楽しいひとときでした。

(大学支部 松田充生)

### 福岡県支部

### 支部総会5年ぶりに9月21日、博多コーケンプラザホテルにて開催



校友会支部一覧 (設立順) 平成10年2月末現在			
支部名	支部長	(卒年・学部)	事務局・電話番号
1 岡山県支部	芦田 正之	S40交短経 S43経営	〒708-0824 岡山県津市河辺1155-31 (株)コスモソーリスト内 (0842-26-5423)
2 香川県支部	長田 恒久	S43短自 S46機械	〒761-2305 香川県綾歌郡綾南町瀬宮1196-12 梅本俊郎(副支部長) (0878-76-2696)
3 大 学 支 部	松田 充生	S45交機	〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1 大阪産業大学内 (0720-75-3001)
4 愛媛県支部	渡部 一誠	S47経営	〒799-2300 愛媛県越智郡菊間町葉山 (0898-54-2358)
5 吹 田 支 部	伊藤 孝義	S27交短運	〒564-0083 大阪府吹田市朝日が丘町12-22 (06-388-7100)
6 大分県支部	川辺 謙悟	S50交機	〒780-0933 大分市花津留1-3-18 (0975-58-0639)
7 兵庫県西支部	大久 保司	S46経営	〒670-0061 兵庫県姫路市西今宿2-4-6 (株)ビジネスサービス内 (0792-98-1000)
8 大阪日産モータース部	唐津 登	S41交短自	〒552-0013 大阪市港区福崎2-2 大阪日産モータースサービスセンター内 (06-571-1123)
9 高知県支部	武田 博昭	S45土木	〒780-0010 高知市阿野816-1 (0888-45-1577)
10 大阪北河内支部	金井 章	S49経営	〒576-0016 大阪府交野市星田2-2-25 (0720-91-4059)
11 奈良県支部	森田富士男	S45経営	〒630-8268 奈良市大豆山町10 (0742-24-5903)
12 和歌山県支部	山西 義彦	S43経営	〒642-0024 和歌山県海南市阪井992 (0734-87-3356)
13 柏原市支部	吉内 秀徳	S43経営	〒579-8035 大阪府東大阪市鳥居町5-7 吉内保険事務所 (0729-84-7272)
14 長崎県支部	吉野由喜男	S45機械	〒785-0047 長崎県大村市須田ノ木町871 (0957-52-2041)
15 三重県支部	山本 孝文	S44機械	〒515-2522 三重県志摩市波瀬5047 (05929-4-7643)
16 関 東 支 部	井上 静也	S43交機Ⅱ	〒224-0008 横浜市都筑区荘田南1-20-4-1102 (045-941-8405)
17 新潟県支部	近藤 周二	S38交短自	〒940-2111 新潟県長岡市三ツ郷屋2-8-1 (0258-27-3960)
18 福井県支部	早瀬 俊雄	S44経営	〒914-0314 福井県敦賀市杉箸84-14 (070-27-1610)
19 鳥取県支部	下山 博司	S47経営	〒680-0146 鳥取県岩美郡国府町大字町屋265 (0857-22-1521)
20 広島県支部	市田 良臣	S40交短運	〒731-3700 広島県山県郡簡賀村字市77 (0826-32-2634)
21 大阪市北支部	前田 憲治	S48交機Ⅱ	〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中3-8-10 (株)ニホングンマ内 (06-302-1251)
22 鹿児島県支部	赤崎 一弘	S43交機Ⅱ	〒891-0912 鹿児島県川辺郡知覧町南別府26783 (0993-86-2123)
23 北海道支部	浜田 修平	S38交短自	〒042-0914 北海道函館市上湯川20-10 (0138-57-9126)
24 大阪日産自動車支部	鮫島好徳(代行)	S42短自	〒570-0003 大阪府守口市大日町2-1-17 大阪日産自動車(株)守口支店内 (06-901-1661)
25 福岡県支部	藤洋 一	S45経営	〒811-1211 福岡県筑紫郡那珂川町今光5-46 (092-952-1437)
26 神戸市支部	森本 勉	S48経営	〒655-0872 神戸市垂水区塙屋町1-4-8 (078-752-6328)
27 宮崎県支部	重黒木一夫	S46交機	〒889-0614 宮崎県東臼杵郡門川町上町2-10 朝倉英二(副支部長) (0982-63-5598)
28 徳島県支部	筒井 健一	S48短自	〒772-0053 徳島県鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂187-1 芝野光(幹事) (0886-87-0136)
29 埼玉県支部	鈴木 菊男	S39交短経	〒356-0051 埼玉県入間郡大井町亀久保1067-5 (0492-63-1526)
30 兵庫県但馬支部	岸本 隆男	S43交機	〒667-0012 兵庫県養父郡八鹿町伊佐17-2 田村静夫 (0796-62-6885)
31 京都府支部	石丸 博史	S46経営	〒607-8471 京都市山科区北花山大峰町1-10 柴橋信行(会計) (075-581-9744)

# Sweet Couple

●左近 直之さん（H2経営）  
【結婚式】平成9年10月10日  
【住 所】大阪市中央区内久宝寺町3-3-5



●平石 佳裕さん（H2経営）  
【結婚式】平成9年10月2日  
【住 所】高槻市天神町2-1-7ネオドムール高槻403



●上宮 章寛さん（H4経営）  
【結婚式】平成9年10月11日  
【住 所】兵庫県津名郡一宮町尾崎1793-1

●山路 知裕さん（S57経営）  
【結婚式】平成9年9月23日  
【住 所】東京都調布市若葉町1-24-24メゾン葵201  
※日本全国の直系ディーラーへ社内システム更改のため、西へ東へ飛びまわっています。

●福田 健治さん（S60経営）  
【結婚式】平成9年6月  
【住 所】高槻市神内2-1-15  
※ボディビル部の皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。



●豊桑 健一郎さん（H3土木）  
【結婚式】平成9年11月9日  
【住 所】高槻市大蔵司3-22-1-212号



●賀谷 正さん（S61交機）  
【結婚式】平成9年11月22日  
【住 所】大阪府南河内郡美原町南余部253-15



●芦田 忠夫さん（H5土木）  
【結婚式】平成9年12月21日  
【住 所】岡山市兵団5-48-203



●菊地 光さん（旧姓坂野 H6情報）  
照世さん（H6経営）  
【結婚式】平成9年11月1日  
【住 所】富山県氷見市南大町2-10



●川原 正寛さん（H3経営）  
【結婚式】平成9年11月1日  
【住 所】奈良県大和郡山市柳3-33  
ハイツ大和郡山406号



●崎野 英樹さん（H5交機）  
香織さん（旧姓濱野 H8機械）  
【結婚式】平成9年9月14日  
【住 所】枚方市渚西1-5-9-106  
※内燃機関研究部で知り合いました。

## エクステンションセンターのご紹介

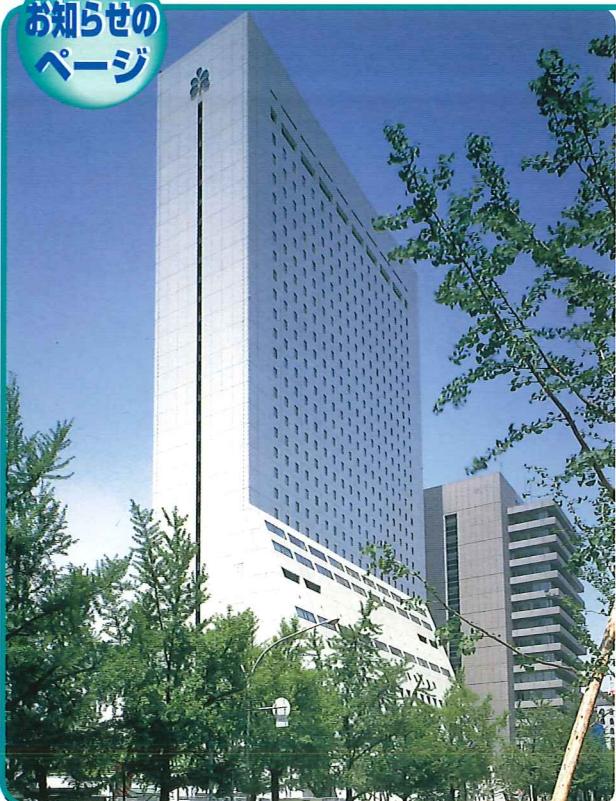
大阪産業大学エクステンションセンターでは多くの資格取得講座と語学講座を開設。激動の社会で活躍される皆様のお手伝いをしたいと考えています。センターで実施する講座を利用して専門性を身につけ、社会的評価が得られるような高い目標に積極的に挑戦してください。皆様の前向きな取り組みを心からお待ちしております。

●お問い合わせ先: 大阪産業大学エクステンションセンター  
TEL.0720-75-3001(代)

## エクステンションセンター開講講座

- 公務員（及び行政書士）講座
- カラーコーディネータ講座
- 理系資格取得講座
- パソコン・マルチメディア講座
- ワープロ・パソコン講座
- システムアドミニストレータ講座
- 情報処理技術者2種対策講座
- マスコミ文章力養成・話し方講座
- 工業英検講座
- 英会話講座
- 語学講座





## 平成10年度 校友会総会パーティのご案内

楽しさいっぱい皆さん渝ってご参加を！

日時 平成10年11月8日(日)

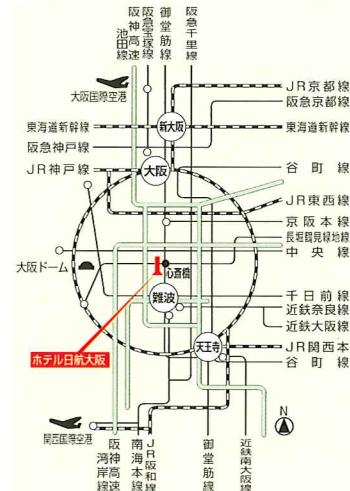
場所 ホテル日航大阪

- 平成9年度卒業生は無料！  
(詳細は次号でご案内いたします)

### ● ● ● 交通のご案内 ● ● ●

#### 地下鉄御堂筋線 心斎橋駅8番出口直結

- 大阪国際空港から、車で阪神高速池田線25分
- 関西国際空港から、南海電鉄・地下鉄御堂筋線で40分
- JR新大阪駅から、地下鉄御堂筋線で15分
- JR大阪駅・各線梅田駅から、地下鉄御堂筋線で10分
- 難波から、地下鉄御堂筋線で2分



### 住所不明者の調査にご協力を

校友会報「凡友」は年2回(春と秋)発行しています。しかし年間、約1000通もの凡友が宛先不明で返送されてきます。また、校友会員(平成10年1月末現在)44,629名中、最初から宛先が不明の会員は約4,559名にものぼっています。

校友会事務局では、校友会員の情報誌である「凡友」をすべての会員に読んでいただきたく、四方八方手を尽くして住所不明者の調査をおこなっています。

このたび、本号「凡友54号」にあなたと同期の住所不明者リストを同封させていただきました。ご存じの方がいらっしゃいましたら同封の葉書にて記入いただき、事務局までお知らせください。ご協力お願い申しあげます。また、住所、勤務先、電話番号などを変更されましたら校友会事務局へご連絡ください。

(担当 福田)

### 「校友会名簿」発刊のお知らせ

校友会では郵便番号の7桁化、電話番号表示の変更にともない、平成11年10月を目標に「校友会名簿」発刊の準備を始めることになりました。詳しくは次号でご連絡申し上げます。

### 校友会親善ゴルフ大会 毎年1回開催 案内状希望の方は事務局へ

本年は第9回となり、年々参加者も増え、本会の目的にふさわしい大会になってきました。親善ゴルフ大会はなつかしい教職員の先生方や、校友との久方ぶりの出会いの場。級友4名1組の申込みも増えてきました。

本年も昨年同様、9月中旬頃、母校の近郊でと考えています。日時・場所・費用など詳細は6月初旬には決定します。参加案内状のご希望の方は、とりあえず校友会事務局までご一報ください。

(担当 福田)

### 編集後記

清水「金」1号！長野冬季五輪

4日目。久しぶりにうれしいニュースが新聞のトップに。しかし、ページを少しへくる

と“イラク・フセイン大統領を取り巻く各國の思惑、日銀の不祥事、キレる中学生・・・”

たった一日の新聞に何とたくさんの出来事があるのでしょうか。読むだけでも大変！

とかなんとか言っている私、「凡友54号」の執筆中。会員のみなさまに楽しい記事をと思いつつ「アーティスト。コーでもない」とタバコをブカブカ。ふと新聞を見ればびっくり！“タバコ対策強化、国のタバコ対策が初めて国民監視下で議論”。愛煙家の小生にとってはあまりにもショッキングな内容です。とは言うものの「喫煙による社会的な損失」とあれば少しは節煙に努力したいと思う一瞬でした。

愛煙家のみなさま、タバコは「あなたの健康を損なうおそれがありますので、くれぐれも吸いすぎには注意しましょう」

(編集部 部長 高見新一)

### 会員データ(平成10年2月末現在)

- ◆卒業生数 ..... 45,128名
- ◆重複卒業生数 ..... 499名
- ◆会員数 ..... 44,629名
- ◆物故数 ..... 224名
- ◆住所不明者 ..... 4,559名
- ◆連絡可能会員数 ..... 39,846名

### お悔やみ

- 浅尾(河井)武氏(S26交短運)  
昭和60年9月23日逝去
- 佐藤日出夫氏(S42短自)  
平成9年11月18日逝去

### 訂正とおわび【53号・凡友】

- 13ページ 大分県支部  
副支部長 姫野和彦(誤)

↓  
一彦(正)

- 14ページ 住所変更の連絡お願い  
TEL 0727(誤)→0720(正)



会員総数44,629名  
(平成10年2月末現在)

ほん ゆう  
**凡友** —— 第54号 ——  
大阪産業大学校友会会報

発行日 平成10年3月15日  
発行 大阪産業大学校友会  
〒574-8530 大東市中垣内3-1-1  
TEL 0720-75-3040 (直通)  
0720-75-3001 (内線2830)  
FAX 0720-75-0398  
e-mail koyukai@www.osaka-sandai.ac.jp  
<http://www.osaka-sandai.ac.jp/koyukai/>  
印 刷 関西廣済堂